



## 第6章 景観形成地域における推奨色

本章では、景観形成地域における施設の推奨色について示しています。

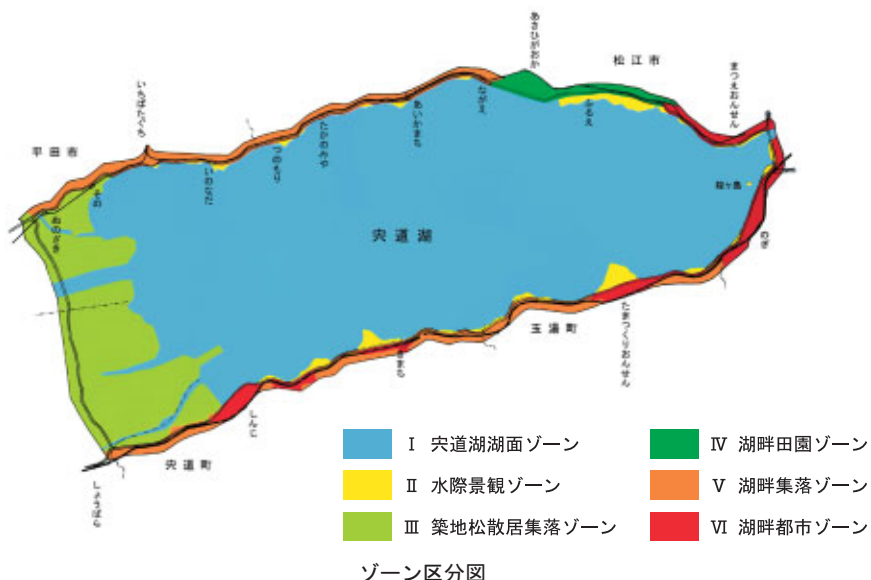
現在、景観形成地域に指定されている地域は宍道湖地域のみです。この地域は「宍道湖地域景観形成計画（平成5年）」の中で6つのゾーンに区分され、それぞれのゾーンの特性を生かした景観形成のあり方が述べられています。

宍道湖地域は、第3章に示した景観タイプでは「湖畔」及び「平野田園」に該当しますが、特に景観形成を推し進めていく地域ですので、さらに細かく6つのゾーンごとに色彩設計の考え方と推奨色を示すことにしました。

### 1 ゾーン区分

推奨色設定のためのゾーン区分は、「宍道湖景観形成地域景観形成基本計画」に示されている6つのゾーン区分と同じものです。下の「ゾーン区分図」のように、宍道湖地域は次の6つのゾーンに区分されます。

- ・宍道湖湖面ゾーン
- ・水際景観ゾーン
- ・築地松散居集落ゾーン
- ・湖畔田園ゾーン
- ・湖畔集落ゾーン
- ・湖畔都市ゾーン



### 2 ゾーンごとの色彩設計の考え方と推奨色

#### I 宍道湖湖面ゾーン

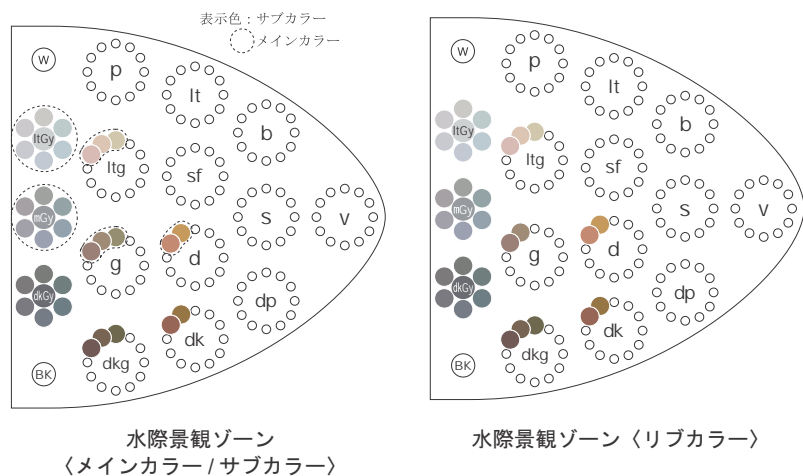
自然素材による修景が原則ですから、特に人工素材の色彩範囲は決めていません。

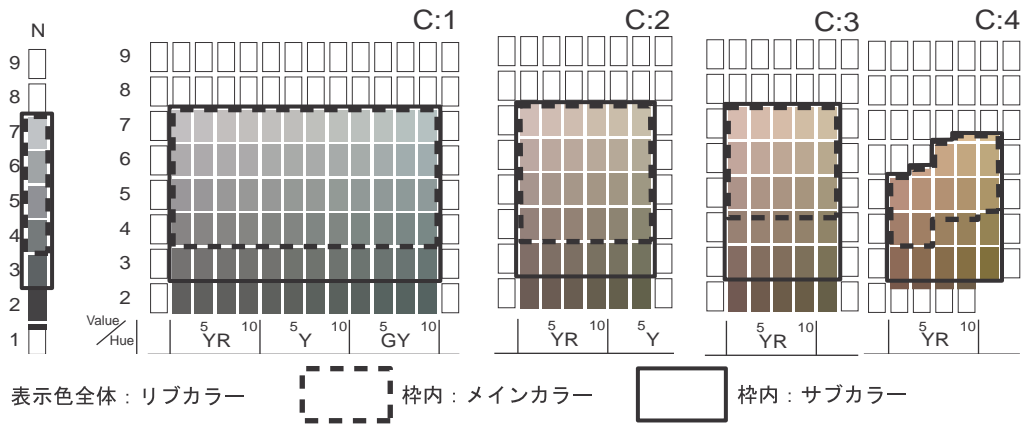
緑豊かな親水空間の形成をめざしているこのゾーンでは、敷地内の緑と調和する色彩を使います。対岸からの眺望では、緑に溶け込む印象がふさわしいでしょう。第4章の湖畔景観の色彩として、対岸からよく見える建造物は明るくして、活気ある色彩景観を目指していますが、水際ゾーンは湖岸の一部として扱うこととします。樹木の緑に馴染んで調和する色彩は、地域景観色として現れる岩石・土・砂などや幹の色彩です。

メインカラー・サブカラーは「湖畔（内陸湖）」の色彩範囲に近いものになりますが、より狭い範囲となっています。

リブカラーは柵や照明柱など小径のもの（直径 200mm 未満）と、電柱などの中径のもの（直径 200mm 以上 400mm 未満）、また大径のもの（直径 400mm 以上）では考え方が異なります。小径のものはダークブラウンやブラウンなどの低明度の色彩がどのような視点場から見ても、敷地の緑と調和します。大径では、その地域に求められるイメージを表現できる色彩、すなわちメインカラー・サブカラーに類似した色彩（明るいイメージを求められる地域では明るい色彩、落ち着いた雰囲気求められる地域ではやや暗い色彩）とします。このゾーンではやや落ち着きを表す色彩となります。

中径の対象物の色彩は、このゾーン内にのみ設置されるものはゾーンごとの景観イメージの違いを明確にするために、大径と同様の扱いとします。また、電柱のようにゾーンを超えて連続するものについては、小径と同様に植栽等の自然の景観構成要素に溶け込む色彩とします。

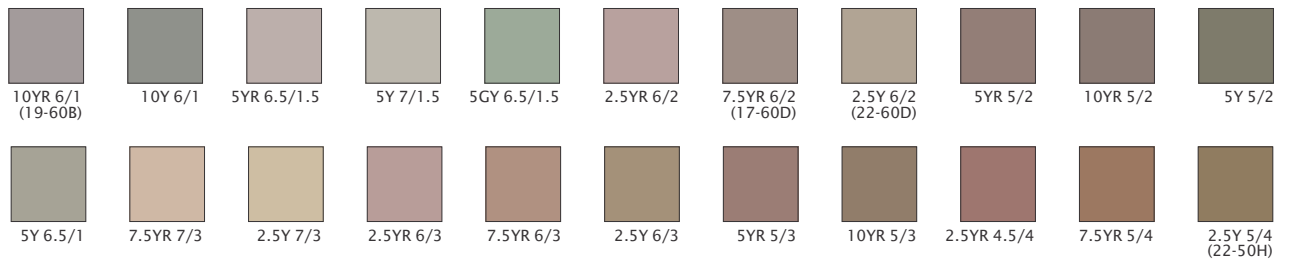




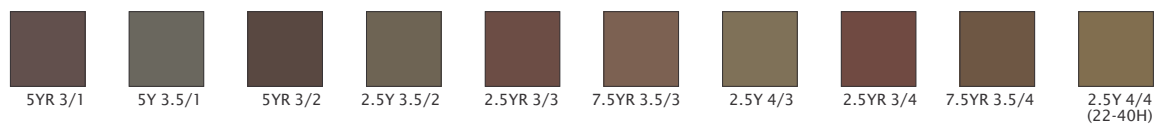
水際景観ゾーンの色彩範囲

## カラーパレット 水際景観ゾーン

### メインカラー

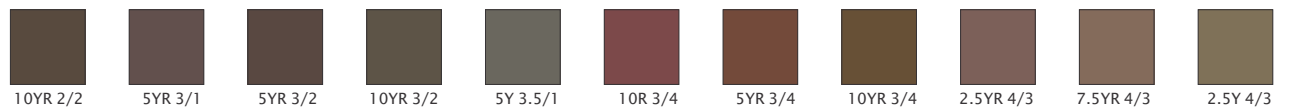


### サブカラー (メインカラーもサブカラーとして用いることができます)



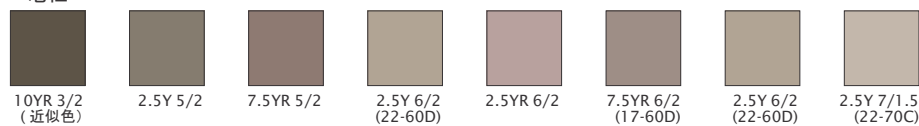
### リブカラー

#### 〈柵・照明柱など (直径 200mm 未満)〉

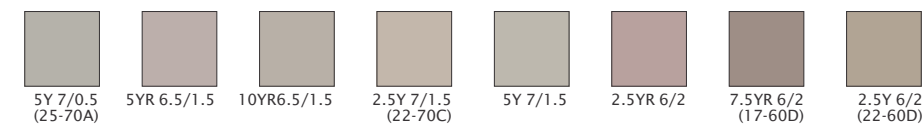


#### 〈標識支持柱など (直径 200mm 以上 400mm 未満)〉

##### 電柱



#### 〈大型柱 (直径 400mm 以上)〉



プロセス印刷のため、マンセル記号が示す色とは多少異なります。

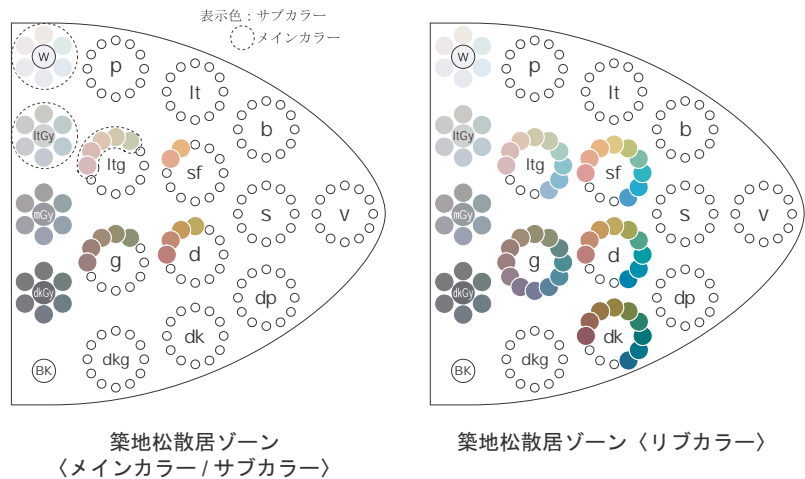
田園と空の広がる明るい景観が特徴です。

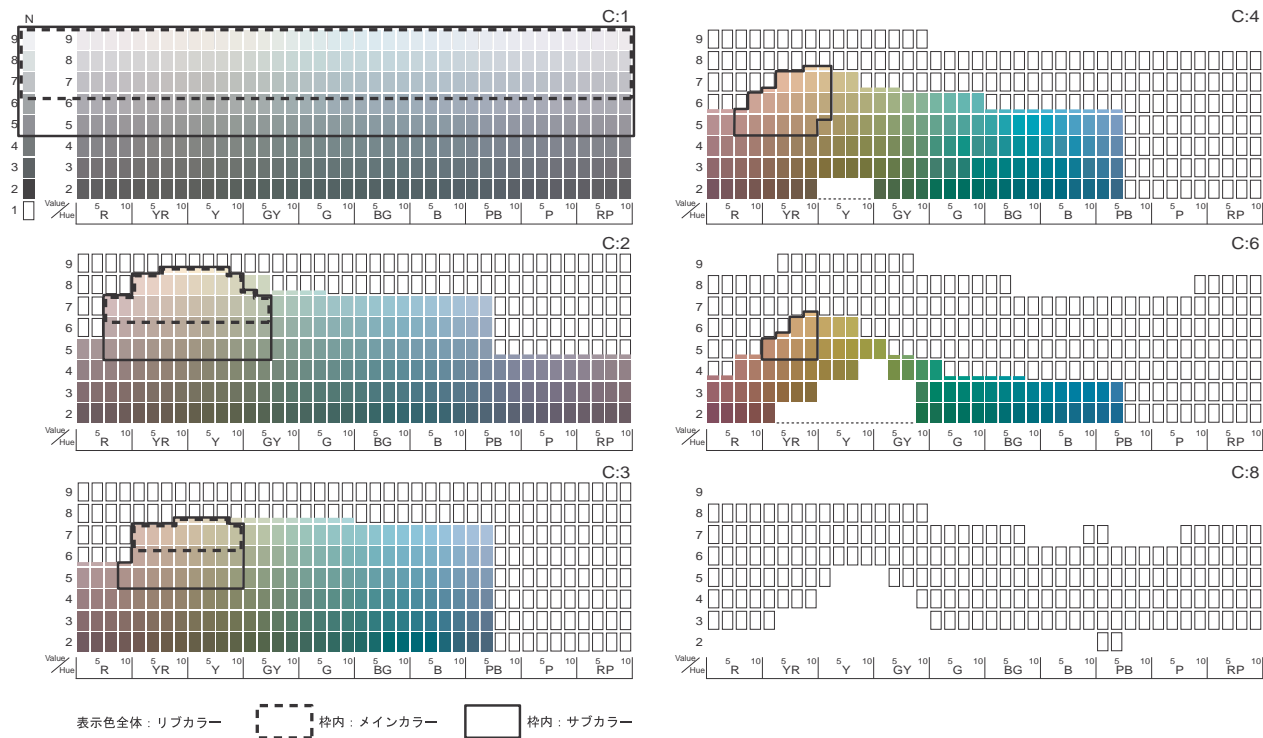
田と築地松との色彩は、類似的な色あいでありながら明快な明度コントラストがあり、統一感と共に変化が感じられる美しい配色となっています。

そうした調和の取れた景観の中に築地松より暗い色彩の人工構造物がくると、より強いコントラストが生じ、バランスが壊れてしまいます。そこで、田の稲穂と築地松のコントラストを生かすためには、築地松より暗い色彩をメインカラーに使うことは避けた方がよいでしょう。

第4章の平野田園の色彩指針に近いものとなりますが、築地松に類似した明度の色域は避けて、さらに狭い範囲となっています。

リブカラーについては対象の種類によります。景観の印象に大きく影響を与えるような規模の大きいものほど、既存景観の明るさに近い色がよいでしょう。小規模の柵や照明柱(直径 200mm 未満)などは周辺の状況に応じて(例えば田園の植生の明るさに応じて)明るい色彩から暗いものまで適用できます。また、電柱のようにゾーンを超えて連続するものについては、植栽等の自然の景観構成要素に溶け込む落ち着いた色彩とします。

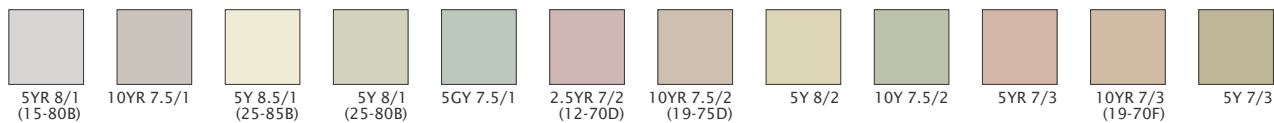




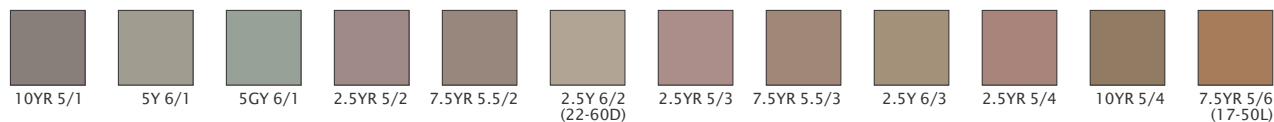
築地松散居ゾーンの色彩範囲

## カラーパレット 築地松散居住宅ゾーン

### メインカラー



### サブカラー (メインカラーもサブカラーとして用いることができます)



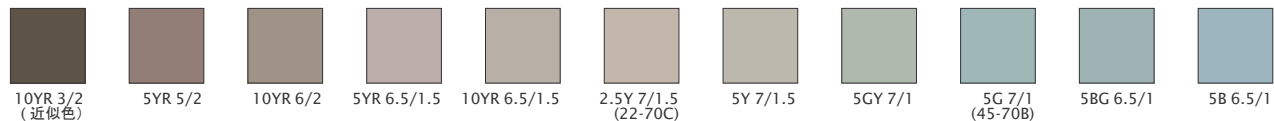
### リブカラー

#### 〈柵・照明柱など (直径 200mm 未満)〉

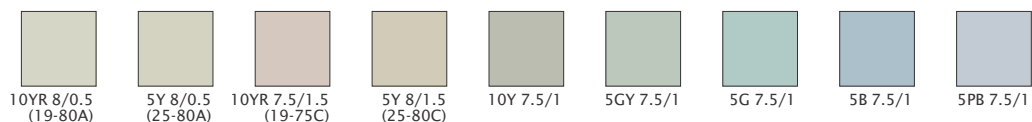


#### 〈標識支持柱など (直径 200mm 以上 400mm 未満)〉

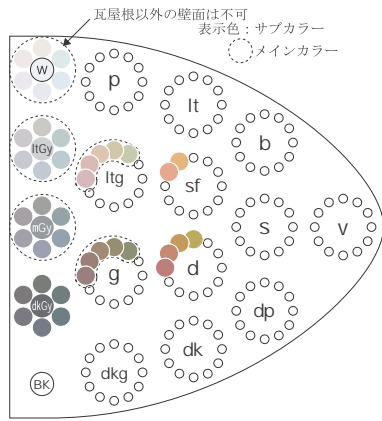
##### 電柱



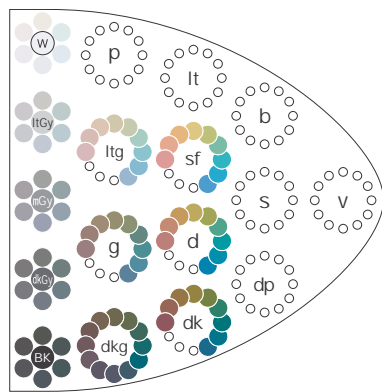
#### 〈大型柱 (直径 400mm 以上) など〉



プロセス印刷のため、マンセル記号が示す色とは多少異なります。



湖畔田園ゾーン  
〈メインカラー／サブカラー〉



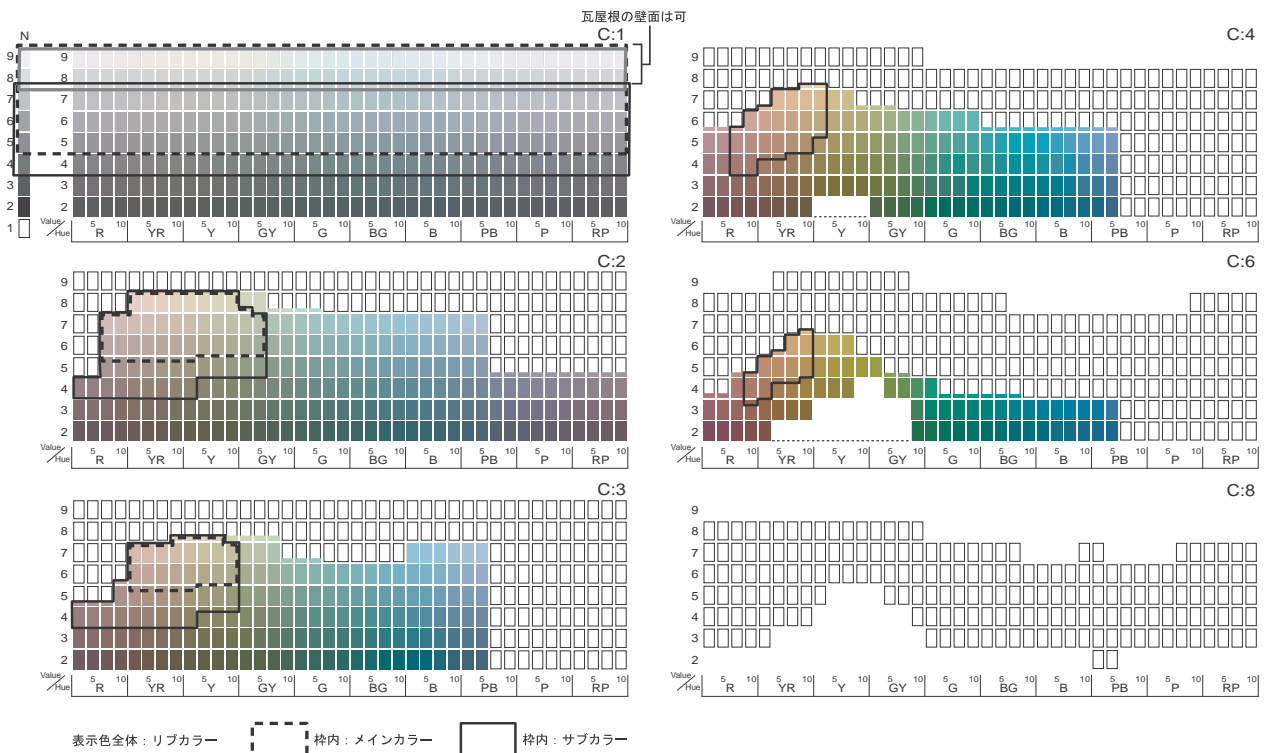
湖畔田園ゾーン 〈リブカラー〉

明るく広がりのある景観のなかに、遠景の山や田園の色彩が柔らかな印象を与えます。このような印象を壊さないためには、同様の印象を与える色彩を使用するようにし、極端に明るい色や暗い色は避けた方がよいでしょう。ただ瓦屋根の建築物については、明るい壁であっても調和します。

リブカラーについても、明るいながらも穏やかな全体景観の印象にふさわしい色彩を選定します。

小規模の工作物（直径 200mm 未満）は、ブラウン系などのやや暗く穏やかな色が代表色となり、規模の大きな建造物は穏やかな色彩範囲の中でもやや明るい色が望まれます。

また、電柱のようにゾーンを超えて連続するものについては、全ゾーン共通とし植栽等の自然の景観構成要素に溶け込む色彩とします。

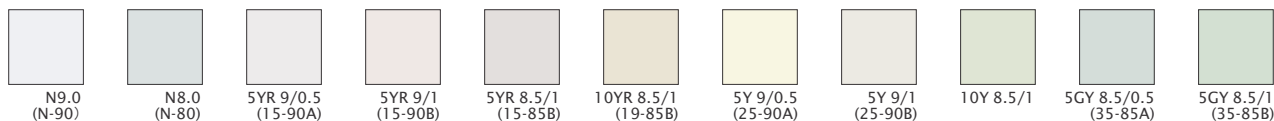


湖畔田園ゾーンの色彩範囲

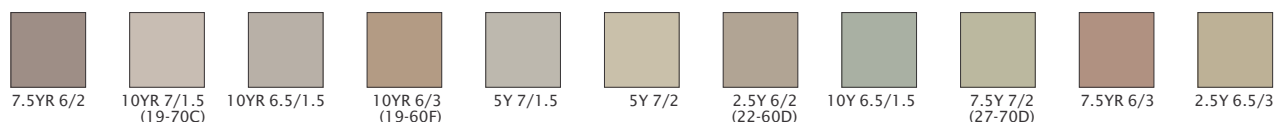
# カラーパレット 湖畔田園ゾーン

## メインカラー

### ■瓦屋根の壁面のみ使用可



### ■すべての施設に適用されるメインカラー

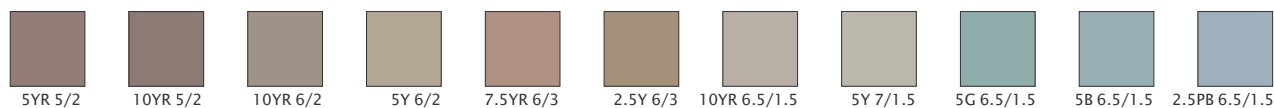


## サブカラー (メインカラーもサブカラーとして用いることができます)



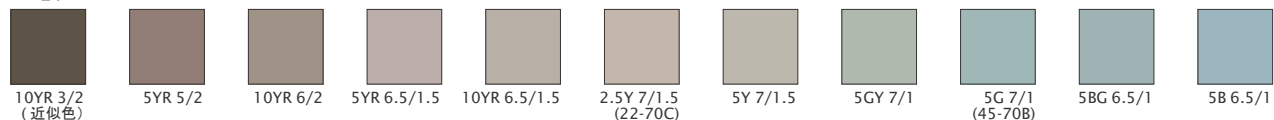
## リブカラー

### 〈柵・照明柱など (直径 200mm 未満)〉

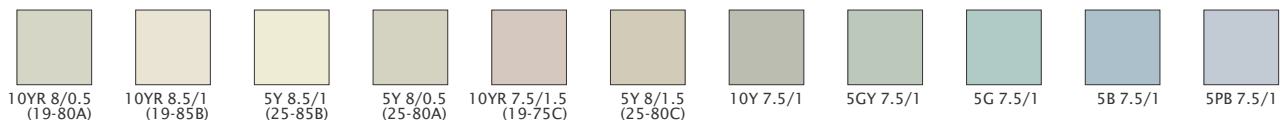


### 〈標識支持柱など (直径 200mm 以上 400mm 未満)〉

#### 電柱



### 〈大型柱 (直径 400mm 以上)〉



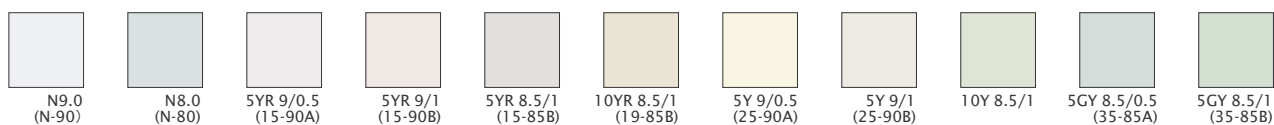




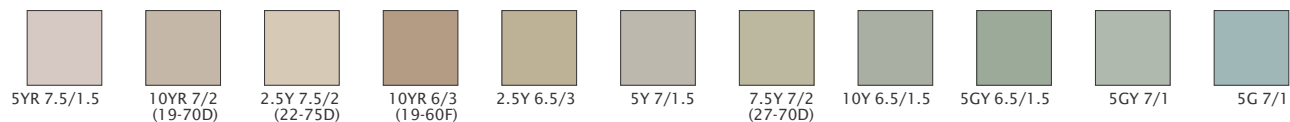
# カラーパレット 湖畔集落ゾーン

## メインカラー

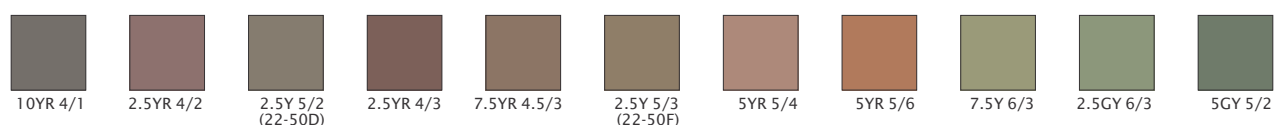
### ■瓦屋根の壁面のみ使用可



### ■すべての施設に適用されるメインカラー

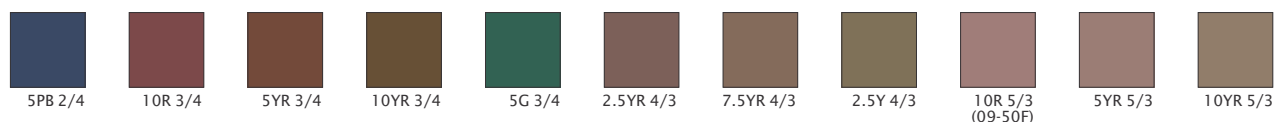


## サブカラー (メインカラーもサブカラーとして用いることができます)



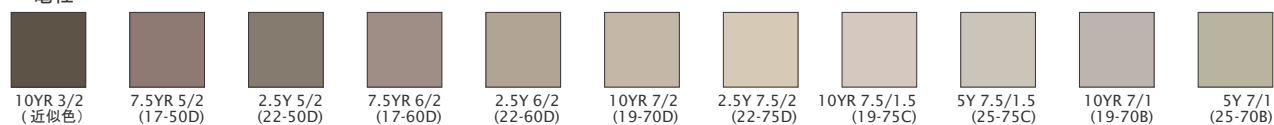
## リブカラー

### 〈柵・照明柱など (直径 200mm 未満)〉

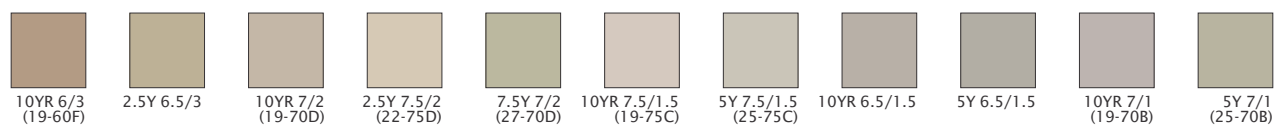


### 〈標識支持柱など (直径 200mm 以上 400mm 未満)〉

#### 電柱



### 〈大型柱 (直径 400mm 以上) など〉



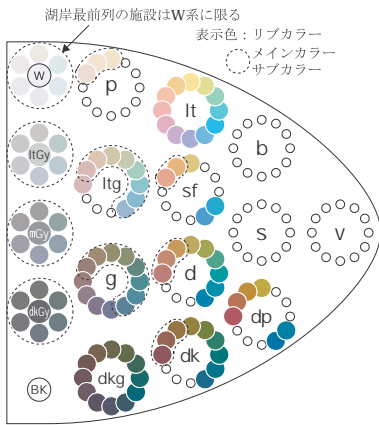
プロセス印刷のため、マンセル記号が示す色とは多少異なります。



現状



湖畔に近接する建築物を明るくしたシミュレーション



湖畔都市ゾーン

〈メインカラー／サブカラー／リブカラー〉

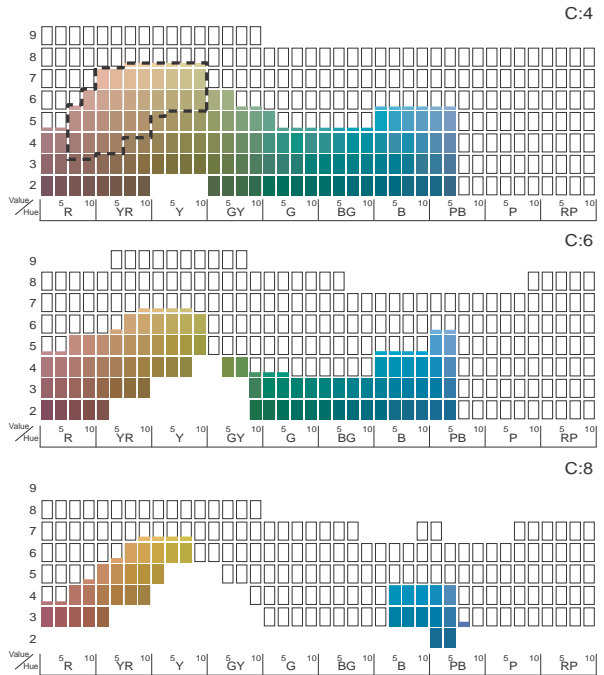
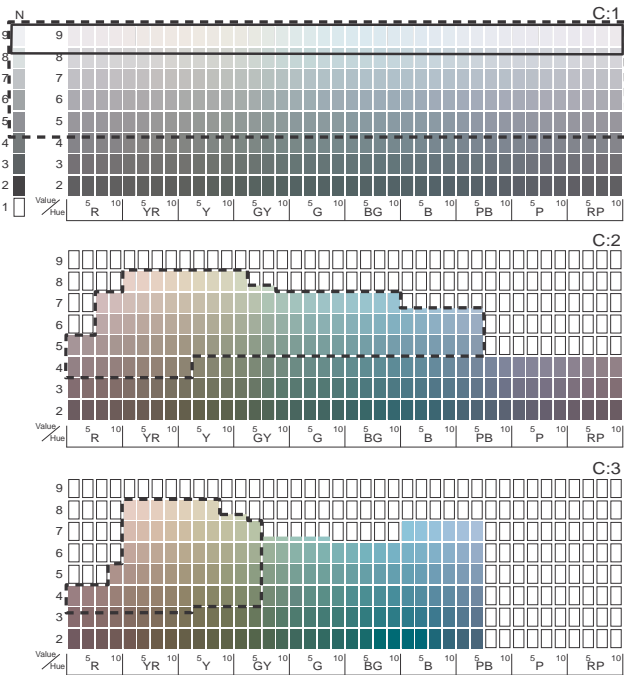
広がりのある湖畔景観のなかに、活気を感じられる都市景観の形成を図ります。

湖岸より第1列目に位置する施設は明るくし、湖面と明暗のコントラストをつけて、活気を感じられる景観形成を目指します。陸屋根の高層建築物で背景の山並みと隣接する壁面は少し明度を落とし山並みに融和させると、湖岸隣接部のホワイトがより一層生きてきます。

リブカラーでも、湖岸沿いの連続する工作物である柵などはホワイト系を使用します。

橋梁などの大型線材構造物は同様に、ホワイト系とする方向と、ベースカラーのホワイト系に対してアクセントとなる色を選定する方向が考えられます。

また、電柱のようにゾーンを超えて連続するものについては、全ゾーン共通とし植栽等の自然の景観構成要素に溶け込む色彩とします。

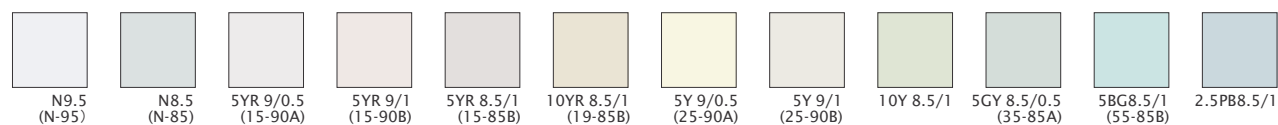


湖畔都市ゾーンの色彩範囲

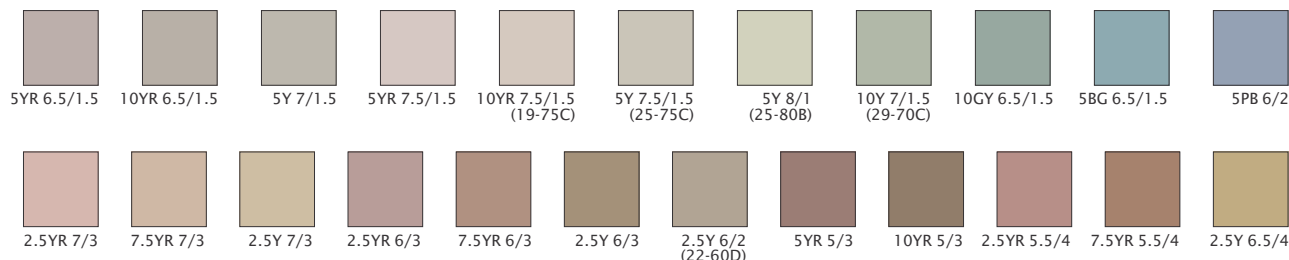
# カラーパレット 湖畔都市ゾーン

## メインカラー

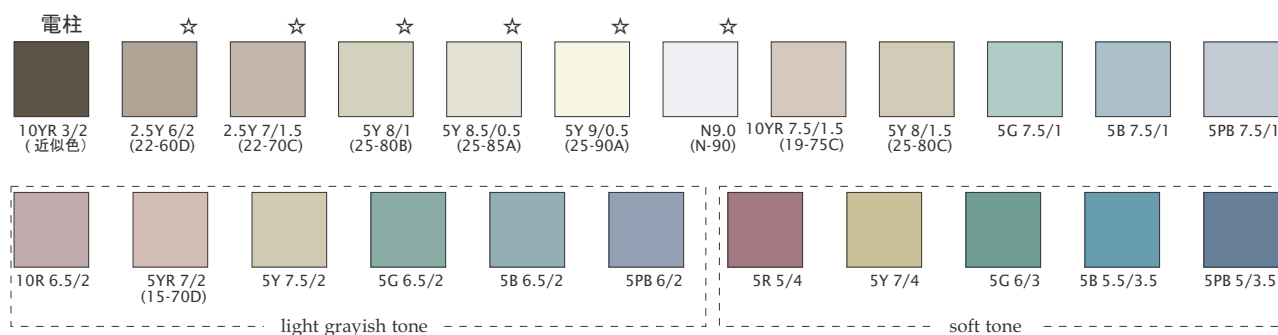
### 湖岸最前列施設のメインカラー



### 湖岸最前列以外のメインカラー・サブカラー



## リブカラー



☆印は照明柱、標識支持柱などのポールの色